



## 後面パネルと接続

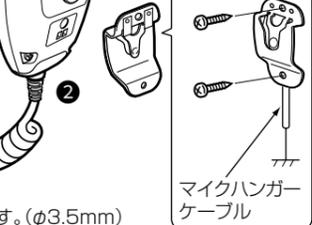
DC電源ケーブルを車に配線するには専門技術と経験が必要です。  
安全のため、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼されることをおすすめします。

### ① アンテナコネクタ(M型) アンテナを接続します。

**ご注意**  
本製品にアンテナを接続していないときは、絶対に送信しないでください。

### ② マイクハンガー マイクハンガー機能を使用する場合、 付属のマイクハンガーケーブルをアース (機体の金属部分)に接地してください。

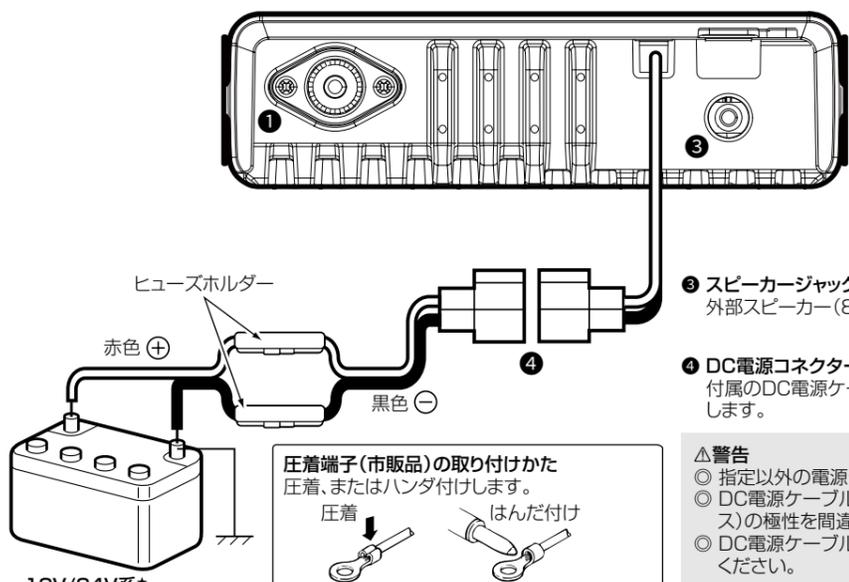
マイクロホン



### ③ スピーカージャック 外部スピーカー(8Ω)を接続します。(φ3.5mm)

### ④ DC電源コネクタ 付属のDC電源ケーブルを使用して、12V/24V系のバッテリーと接続 します。

**△警告**  
◎ 指定以外の電源や電圧を使用しないでください。  
◎ DC電源ケーブル(付属品)を接続するときは、⊕(プラス)と⊖(マイナス)の極性を間違えないように十分注意してください。  
◎ DC電源ケーブル(付属品)のヒューズホルダーを絶対に切断しないでください。



12V/24V系\*  
バッテリー

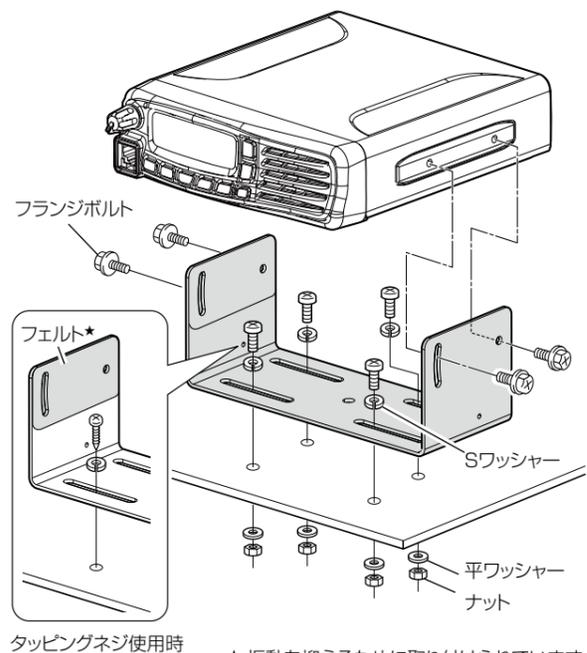
★ 無線機側で入力電圧が自動的に調整されます。

## 車両に取り付けるときのご注意

- ◎ 自動車に取り付けるとき、前方の視界や運転操作を妨げる場所など、運転に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所などには絶対に取り付けないでください。また、フロント、および運転席、助手席のサイドガラスに絶対に取り付けないでください。交通事故やけがの原因になります。
- ◎ エアバッグシステム装備車に取り付けるとき、このシステムの動作に影響をおよぼす取り付けかたはしないでください。
- ◎ 安全運転に支障がないように(ケーブルなどが絡まらないように)配線してください。
- ◎ 自動車の板金部に沿ってDC電源ケーブルを通す場合、保護用テープを巻くことをおすすめします。DC電源ケーブルと板金部がこすれると、外被が破れ、ショートの原因となることがあります。
- ◎ 直射日光の当たる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所への設置はできるだけ避けてください。故障や変形の原因となることがあります。やむをえず、直射日光の当たる場所に取り付けた場合、運用しないときは、本製品、および別売品を取りはずして保管してください。
- ◎ 取り付け場所の素材や表面加工によっては、はずれやすかったり、表面を傷める原因となることがあります。
- ◎ アンテナの取り付けや各種配線については、車両ディーラーや本製品をお買い上げの販売店にご相談ください。
- ◎ 本製品を自動車に取り付けたあと、本製品の電源を入れた状態で、自動車のブレーキランプ、ヘッドライト、ウインカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。
- ◎ 自動車のコンピューター(コントロールユニット)に影響をおよぼさないようにするため、無線機、アンテナなどは、次のような電波障害留意機器より20cm以上はなして取り付けてください。
  - エンジン関係：  
燃料噴射装置/エンジンコントロールユニット(ガソリン車)、グローコントロールユニット(ディーゼル車)
  - トランスミッション関係：  
電子制御式変速機/4WDコントロールユニット
  - その他：  
ECS/EPS/ABS/ETACS/フルオートエアコン/オートヒーターコントロールユニット/Gセンサーなど
- ◎ 本製品を操作中、自動車のコンピューター(コントロールユニット)に影響をおよぼしていることがわかった時点で、本製品の電源を切り、DC電源ケーブルを本製品から抜いてください。

## 取り付けブラケットの使いかた

本製品をダッシュボードに取り付ける場合は、下図の例を参考にしてください。  
※固定する場所に応じて取り付けネジ、またはタッピングネジを使用してください。

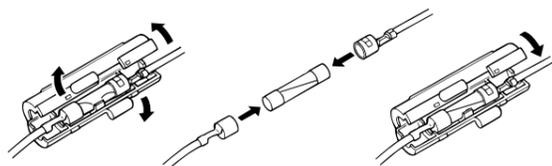


★ 振動を抑えるために取り付けられています。

## 保守について

### ■ ヒューズの交換

DC電源ケーブル(付属品)には、2本のヒューズ(250V/10A)が使用されています。  
※ヒューズが切れて動作しなくなったときは、原因を取り除いてから新しいもの(付属品)と交換してください。



## 定格

### ■ 一般仕様

電波型式:A3E  
使用温度範囲:-20~+55℃  
電源電圧:DC13.75V±15%、DC27.5V±15%  
消費電流(DC13.75V):5.0A以下(送信時)  
4.0A以下(8Ω負荷、音量最大時)  
0.5A以下(待ち受け時)  
周波数安定度:±1ppm以内(0~40℃)  
アンテナインピーダンス:50Ω(不平衡)  
外形寸法:161(W)×45(H)×175(D)mm(突起物を除く)  
重量:約1.5kg(付属品を除く)

### ■ 送信部

送信出力:9W(CW)  
変調方式:終段電力変調

### ■ 受信部

受信方式:ダブルスーパーヘテロダイン方式  
受信感度:0dBμ以下(6dB S/N)  
スケルチ感度:-9dBμ以下  
低周波出力:10W以上(外部スピーカー、8Ω負荷、10%歪時)

## 別売品

本製品を便利にお使いいただくため、別売品をご用意しています。

### ■ 別売品についてのご注意

弊社製別売品は、本製品の性能を十分に発揮できるように設計されていますので、必ず弊社指定の別売品をお使いください。  
弊社指定以外の別売品とのご使用が原因で生じる無線機の破損、故障、または動作や性能については、保証対象外とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

### ■ 別売品一覧表

UT-133 : Bluetoothユニット  
VS-3 : Bluetoothヘッドセット

(2022年4月現在)

## Bluetooth®ユニットの取り付けかた

Bluetoothユニット(別売品:UT-133)を本製品に取り付けることで、Bluetooth機能を使用できます。

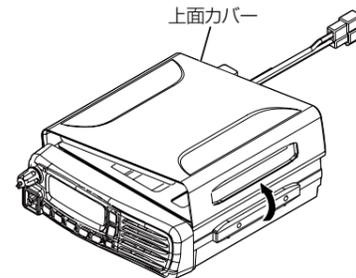
### △警告

作業をする前に必ず本製品の電源を切り、DC電源ケーブルと、すべての機器を取りはずしてください。  
火災、感電、故障の原因になります。

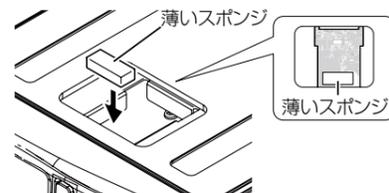
### ご注意

静電気による破損を防ぐため、本製品やBluetoothユニットに触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。  
人体からの静電気は、本製品やBluetoothユニットを破損、またはデータを消失させる原因になることがあります。

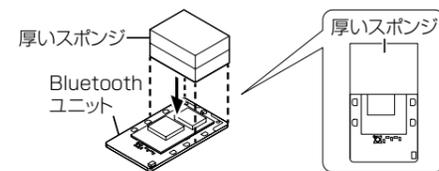
1. 上面カバーを取りはずします。



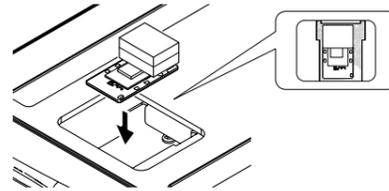
2. 薄いスポンジ(付属品)から保護シートをはがし、基板に貼り付けます。



3. 厚いスポンジ(付属品)から保護シートをはがし、Bluetoothユニットに貼り付けます。



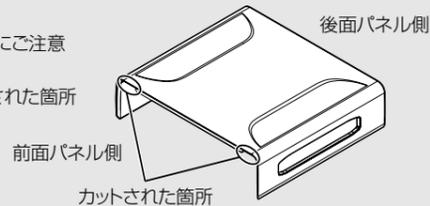
4. Bluetoothユニットを基板上的コネクタに装着します。



5. 上面カバーを取り付けます。

### ご注意

上面カバーの取り付け方向にご注意ください。  
※前面パネル側にはカットされた箇所があります。



**Radio Communication Solutions**  
**株式会社 ジャパンエニックス**  
**JAPAN ENIX CO.,LTD.**

□ 本社 東京都品川区南品川2-7-18 TEL 03-5715-2351  
□ 関西支店 大阪市西区千代崎1-24-11 TEL 06-6583-7700

□ 札幌営業所 □ 名古屋営業所  
□ 仙台営業所 □ 九州営業所

<https://www.jenix.co.jp/> 営業所住所はこちら▶

